

国内番号計画のインストール

- 国内番号計画の概要, 1 ページ
- 国内番号計画の前提条件, 1 ページ
- 国内番号計画インストールのタスクフロー, 2ページ

国内番号計画の概要

Cisco Unified Communications Manager はデフォルトの北米番号計画(NANP)を提供します。ダイ ヤルプランの要件が異なる国では、シスコ国際ダイヤルプランをインストールし、要件に固有の 一意の番号計画を作成するために使用できます。

この章では、国内番号計画をインストールする方法について説明します。国内番号計画の使用方 法の詳細については、http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/ unified-communications-manager-callmanager/products-maintenance-guides-list.html にある『*Cisco Unified*

Communications Manager Dial Plan Deployment Guide』を参照してください。

国内番号計画の前提条件

北米以外の国で国内番号計画をインストールする場合、現在のリリースの国際ダイヤル計画を含む Cisco Option Package (COP) ファイルをダウンロードします。COP ファイルは、IDP v.x の命名 規則を使用し、シスコの Web サイトから入手できます。

https://software.cisco.com/download/navigator.html

このファイルを Cisco Unified Communications Manager がアクセスできる外部 FTP または SFTP サーバに配置します。

国内番号計画インストールのタスク フロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	COPファイルのインストール, (2 ページ)	これはオプションです。北米以外の国における番号 計画をインストールするには、現在のリリース用の 国際ダイヤルプランを含むシスコのオプションパッ ケージ(COP)ファイルをダウンロードします。
ステップ 2	国内の番号計画のインストー ル, (4 ページ)	クラスタ内のそれぞれの Cisco Unified Communications Manager ノードに国内の番号計画を インストールします。北米以外の国における国内の 番号計画をインストールしている場合に限って、次 の手順を実行します。
ステップ3	CallManager サービスの再起 動, (4 ページ)	サービスを再起動すると変更が反映されます。

COP ファイルのインストール

国際ダイヤルプランを含むシスコのオプションパッケージ(COP)ファイルをインストールするには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ1 Cisco Unified Communications Manager のパブリッシャノードで、この手順を開始します。Cisco Unified Communications OS 管理で、[ソフトウェアアップグレード (Software Upgrades)]>I[イン ストール (nstall)]を選択します。 [ソフトウェアのインストール/アップグレード (Software Installation/Upgrade)]ウィンドウが表示 されます。
- ステップ2 [ソース (Source)]フィールドで、[リモートファイル システム (Remote File System)]を選択します。
- **ステップ3** [ソフトウェアのインストール/アップグレード(Software Installation/Upgrade)]ウィンドウで、 フィールドを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、「関連項目」を 参照してください。
- **ステップ4** [Next] をクリックします。

ウィンドウが更新され、使用可能なソフトウェアのオプションとアップグレードのリストが表示 されます。

- ステップ5 [オプション/アップグレード(Options/Upgrades)]ドロップダウンリストで、[DP COP] ファイル を選択して、[次へ(Next)]をクリックします。
 [インストールファイル(Installation File)]ウィンドウが開き、FTP サーバからファイルをダウン ロードします。ウィンドウにダウンロードの進捗が表示されます。
- **ステップ6** [チェックサム(Checksum)]ウィンドウが表示されたら、そのチェックサムの値をダウンロード したファイルのチェックサムの値と比較検証します。
- **ステップ7** [次へ(Next)]をクリックして、ソフトウェア アップグレードに進みます。 警告メッセージとして、インストールするために選択した DP COP ファイルが表示されます。
- ステップ8 [Install (インストール)]をクリックします。 [インストール状況 (Install Status)]ウィンドウが表示されます。
- **ステップ9** [終了 (Finish)] をクリックします。
- **ステップ10** Unified Communications Manager サブスクライバノードで、この手順を繰り返します。クラスタ内の全ノードに COP ファイルをインストールする必要があります。

次の作業

国内の番号計画のインストール, (4ページ)

関連トピック

COP ファイルインストールのフィールド, (3ページ)

COP ファイル インストールのフィールド

フィールド	説明
[ディレクトリ (Directory)]	COP ファイルが配置されているディレクトリを入力 します。
リモートサーバ(Remote Server)	COP ファイルが配置されているサーバのホスト名ま たは IP アドレスを入力します。
リモートユーザ (Remote User)	リモート サーバのユーザ名を入力します。
リモート パスワード (Remote Password)	リモートサーバのパスワードを入力します。
[転送プロトコル (Transfer Protocol)]	リモートサーバと接続する場合に使用するプロトコ ルを選択します。

国内の番号計画のインストール

北米以外の国における国内の番号計画をインストールしている場合に限って、次の手順を実行します。

クラスタ内のそれぞれの Cisco Unified Communications Manager ノードに国内の番号計画をインストールします。Cisco Unified Communications Manager publisher ノードから始めます。

はじめる前に

COP ファイルのインストール, (2ページ)

手順

- **ステップ1** Cisco Unified CM の管理で、[コールルーティング (Call Routing)]>[ダイヤルプランインストー ラ (Dial Plan Installer)]を選択します。
- **ステップ2** 検索条件を入力して [検索(Find)]をクリックします。
- **ステップ3** インストールするダイヤル プランのバージョンを [利用可能なバージョン (Available Version)] ドロップダウンリストから選択します。
- **ステップ4** [Install (インストール)]をクリックします。 ステータスに、ダイヤルプランがインストールされたことが表示されます。
- **ステップ5** クラスターのサブスクライバノードごとにこの手順を繰り返します。

次の作業

CallManager サービスの再起動, (4ページ)

CallManager サービスの再起動

はじめる前に

国内の番号計画のインストール, (4ページ)

手順

- **ステップ1** Cisco Unified Serviceability インターフェイスで、[ツール(Tools)]>[コントロール センター 機能サービス(Control Center Feature Services)]を選択します。
- **ステップ2** [サーバ (Servers)] ドロップダウンリストから、[Cisco Unified Communications Manager] サーバを 選択します。

CM のサービス領域で、[サービス名 (Service Name)]列の Cisco CallManager が表示されます。

- ステップ3 Cisco CallManager サービスに対応するラジオ ボタンをクリックします。
- ステップ4 [再起動 (Restart)]をクリックします。

I

サービスが再起動し、「サービスは正常に再起動しました(Service Successfully Restarted)」というメッセージが表示されます。



٦